

岐南町地域公共交通活性化協議会
会長 後藤 友紀 殿

中 部 運 輸 局 長
(公 印 省 略)

令和6・7年度地域公共交通確保維持改善事業の二次評価について(通知)

日頃より国土交通行政にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、先般報告された標記事業にかかる一次評価について、これを基に二次評価を行ったため、別紙のとおり通知します。

なお、二次評価結果は協議会等において共有するとともに、次年度以降の計画等に反映いただくようお願いいたします。

【問合せ先】
中部運輸局交通政策部 交通企画課
TEL: 052-952-8006

自治体・協議会名	岐南町地域公共交通活性化協議会
評価対象事業	地域内フィーダー系統

二次評価結果

評価できる取組

- ・コミュニティバスに全国交通系ICカードを導入したことにより、鉄道との乗り継ぎが容易となり、利便性が向上したことを確認しました。
- ・コミュニティバスの小学生運賃の無料化に加え、町内の小学生を対象としたバスの乗り方教室の開催など、公共交通が利用しやすい環境づくりが進められ、利用促進に向けた取組が行われていることを確認しました。
- ・公共交通ワークショップを開催し、コミュニティバスやコミュニティタクシーの現状の課題を明確化するとともに、高齢者を対象としたアンケートを実施されるなど、利便性の向上に努められていることを確認しました。

期待する取組

- ・アンケート結果や公共交通ワークショップで明確化された課題について、地域住民や交通事業者、地域の多様な関係者と協議され、次期計画の策定について計画的に進められることを期待します。
- ・利用実態を把握し、利用者のニーズにあった交通体系に整理されることを期待します。
- ・事業評価にあつては、目標値が達成できていない場合、数値目標の見直しも含め協議会で協議いただき、地域の関係者が共通認識を持って取組を推進できるよう期待します。